

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ずっと		
○保護者評価実施期間	2026年2月2日		2026年2月16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27名	(回答者数) 27名
○従業者評価実施期間	2026年2月2日		2026年2月16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年4月16日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	生活空間は子どもに分かりやすく構造化している。	<ul style="list-style-type: none"> 全体に向けたスケジュールボードや個人に合わせたスケジュールを作成している。 写真を使用し、誰が見ても分かるように掲示している。 	<ul style="list-style-type: none"> 新しく増えた作業やおもちゃをすぐに写真に反映していく。
2	ヒヤリハット検討会を実施し、再発防止に務めている。	<ul style="list-style-type: none"> ヒヤリハットの用紙を変更し、週1～隔週で検討会を実施している。 意見を出し合い、再発防止に向けて案を試している。 	<ul style="list-style-type: none"> 同じヒヤリハット内容が出た場合には再度検討し、色々な方法を試していく。
3	色々な活動を提供している。	<ul style="list-style-type: none"> 制作や調理、長期休暇にはお出掛けも取り入れている。 1ヶ月の中で同じ活動が重ならないようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 同じ活動であってもルールを変更するなど、今まで以上に個々に合わせて取り組んでいく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者の方が参加できる研修会や情報提供の機会を作れていない。	<ul style="list-style-type: none"> 保護者交流会でお話する機会を作るのみになってしまった。 	<ul style="list-style-type: none"> どのような研修会や情報が必要なのか話し合いを行い、その機会を作れるように務めていく。
2	地域の子どもと活動する機会を作れていない。	<ul style="list-style-type: none"> 放課後等デイサービス同士での関わりは作れているが、地域の子どもと関わる事ができる場がなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の行事など把握し、参加できる行事を見付けていく。
3			